

問1	日本国憲法が掲げる三つの基本原理の一つとして、「日本国の政治のあり方を最終的に決定する権力は、国民が持つ」という考え方を何と呼びますか。 （2021年 秋田県公立入試 類似）			
	1. 国民主権	2. 三権分立	3. 平和主義	4. 基本的人権の尊重
問2	近代的な独立国家が成立し、国際法上で主権国家として認められるために必要とされる「国家の三要素」として、正しい組み合わせを選択肢から選んでください。 （2025年 島根県公立入試 類似）			
	1. 国民・領土・外交権	2. 国民・領域・主権	3. 民族・領土・政府	4. 住民・主権・平和主義
問3	1889年に公布された大日本帝国憲法において、天皇の立場はどのように規定されていましたか。現在の日本国憲法における立場と比較して、最も適切な記述を選びなさい。 （2014年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 国の元首であり、統治権をすべてあわせ持つ主権者	2. 日本国および日本国民統合の象徴であり、政治的な権能を持たない存在	3. 内閣総理大臣の指揮の下で行政を執行する、政府の最高責任者	4. 国民の代表として選挙で選ばれ、立法権の頂点に立つ主権者
問4	沿岸国が水産資源や鉱産資源の管理を行う権利を持つ「排他的経済水域」は、海岸線から最大で何海里までの範囲に設定されますか。 （2019年 北海道公立入試 類似）			
	1. 200海里	2. 12海里	3. 24海里	4. 380海里
問5	18世紀に『法的精神』を著し、権力の集中による権利の侵害を防ぐために、国家の権限を立法・行政・司法の三つに分担させる「三権分立」を主張したフランスの思想家は誰ですか。 （2021年 北海道公立入試 類似）			
	1. ロック	2. ルソー	3. ホッブズ	4. モンテスキュー
問6	立憲主義の考え方にに基づき、憲法と法律、および国家権力の関係について説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。 （2023年 大分県公立入試 類似）			
	1. 憲法は国家権力を縛るための法であり、法律が憲法の内容に反する場合はその法律は効力を持たない。	2. 立憲主義とは、国民が憲法を尊重し、国家の命令に従うことで社会の秩序を維持しようとする制度のことである。	3. 憲法は国民が日常生活において守るべき義務をまとめた法であり、国家はこれを用いて国民を管理する。	4. 国会は主権者である国民から選ばれた代表で構成されるため、憲法の制限を受けることなく自由に法律を制定できる。
問7	天皇が行う国事行為に対して、内閣の助言と承認が必要とされる理由として、最も適切な記述はどれですか。 （2022年 青森県公立入試 類似）			
	1. 天皇が自らの判断で国政に関する権能を行使できるようにするため	2. 国会が天皇のすべての行為に対して直接指示を出せるようにするため	3. 天皇の行為について、行政権を持つ内閣が責任を負うため	4. 裁判所が天皇の行為の合憲性を事前に審査できるようにするため
問8	日本国憲法では、勤労を「権利」とであると同時に「義務」とであるとも規定しています。このように、勤労が義務として位置づけられている背景や理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 （2020年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 国が不足している労働力を補うために、憲法によって国民の職業選択の自由を制限し、特定の公的な仕事に従事させることを目的としているから。	2. 教育の義務を終えたすべての国民に対し、民間企業での就労を法律によって強制することで、国の経済成長率を一定に保つ必要があるから。	3. 国民が自らの労働によって経済的に自立し、社会を支える役割を果たすことが、生存権などの権利を保障し合う社会を維持する土台となるから。	4. 納税の義務を果たす手段は勤労による賃金収入のみであると憲法で限定されており、それ以外の手段による納税を認めないようにするため。
問9	日本国憲法が国家の最高法規であることに鑑み、その内容を変更する手続きは法律の制定よりも厳格に定められています。国会が国民に対して憲法改正の案を提案する「発議」を行うために必要な条件として、正しい説明を選びなさい。 （2020年 香川県公立入試 類似）			
	1. 衆議院と参議院の総議員を合わせた総数の三分の二以上の賛成が必要である	2. 衆議院と参議院の両議院において、それぞれ総議員の三分の二以上の賛成が必要である	3. 衆議院で総議員の三分の二以上、参議院で総議員の過半数の賛成が必要である	4. 衆議院と参議院の両議院において、それぞれ出席議員の三分の二以上の賛成が必要である
問10	日本国憲法の改正手続きにおいて、衆議院と参議院のそれぞれで総議員の3分の2以上の賛成によって改正案が発議された後、その承認のために必要となる要件として正しいものはどれですか。 （2016年 香川県公立入試 類似）			
	1. 全国の都道府県議会のうち、過半数の議会で承認を得る。	2. 国民投票において、有効投票の過半数の賛成を得る。	3. 国民投票において、有権者総数の3分の2以上の賛成を得る。	4. 最高裁判所裁判官国民審査において、過半数の罷免票を免れる。
問11	日本国憲法が定める「国民の三つの義務」のうち、教育に関する義務の内容として正しい記述はどれですか。 （2016年 茨城県公立入試 類似）			
	1. 国や地方公共団体が教育施設を整備する義務	2. すべての子どもが自ら進んで教育を受ける義務	3. 保護者がその保護する子女に普通教育を受けさせる義務	4. 国民が一生涯にわたって学習を継続する義務
問12	「天皇は、日本国の象徴であり日本国民統合の象徴であって、この地位は、主権の存する日本国民の総意に基く。」という日本国憲法第1条の条文において、用いられている「主権」という言葉の意味として最も適切な説明はどれですか。 （2016年 長崎県公立入試 類似）			
	1. 地方自治体が独自の条例を制定する権利	2. 裁判所が法律の合憲性を判断する権限	3. 選挙を通じて国政に参加することができる権利	4. 国の政治のあり方を最終的に決定する最高の権力
問13	日本国憲法が定める国民主権の仕組みにおいて、国民が政治に参加する方法とその性質について述べた文として、最も適切なものはどれか。 （2021年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 主権者である国民は、内閣総理大臣を直接選挙によって選出する権利を常に有している。	2. 国の重要な決定はすべて天皇が行い、国民はそれを追認する形をとることで主権を行使する。	3. 国民は選挙を通じて自らの代表者を選び、その代表者を通じて政治を行う間接民主制を基本としている。	4. 国民がすべての法律案に対して直接投票を行い、過半数の賛成を得なければ成立しない直接民主制を全面採用している。